

## 参加者の皆様へ

### 競技・審判上の注意

長崎県バドミントン協会  
会長 里脇清隆

本大会の参加者が1,192人（昨年2倍）、試合数が約680と過去最高を大きく上回ったことから、色々と対応を検討しましたが、当初の大会要項では、実施が困難だと判断し、やむなく変更し実施することになりました。変更点を含めてここに記載していますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

1. 本大会は、令和5年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程並びに同公認審判員規程により行います。
2. 大会要項の変更について
  - ・会場の開館時間は、17日、18日ともに8時とします。
  - ・受付時間も両日ともに8時10分からとします。
  - ・競技開始時間も両日ともに9時とします。
  - ・スコアリングシステムは、15点3ゲームマッチ（延長ゲームなし）とし、決勝戦のみ、15点3ゲームマッチ（21点までの延長ゲーム有）で実施します。
3. 公式練習は、初回戦のみ2分間とします。ただし、試合開始のコールがあり、主審が当該コートでプレーヤーを集合させるまでの間の練習は、可能です。大会の迅速な運営にご協力をお願いします。また、大会前日の練習コートの開放はありません。
4. タイムテーブルには、コート別に試合順が示されていますが、あくまでも目安であり、流し込み方式で行います。また、試合の進行状況により、試合順序や開始時刻を変更して試合を行うことがありますので、場内放送に注意してください。
5. 試合開始の場内放送後、10分経過して当該プレーヤーがコートに入らない場合は、棄権とみなすことがあります。その最終判断は、レフェリーが行います。
6. 連続試合の場合は、原則として試合終了後10分の間隔を置き、次の試合を始めます。
7. 試合中の水分補給については、必ず主審の許可を得てください。容器については、フタ付きのものとし、床面にこぼさないように注意してください。飲み物用のトレイは置きませんので、コートサイドの各自のバッグ等の中に置くようにしてください。
8. コーチングシート（コーチ席）は、所定の位置に2席用意します。
9. 試合時の服装で、色付き着衣を使用する場合は（公財）日本バドミントン協会の審査合格品とし、上衣の背面には都道府県名を明記してください。文字列の大きさについては、（公財）日本バドミントン協会大会運営規程第24条によるものとします。
10. 試合中のケガや病気の場合は、主審の判断によってレフェリーを呼び、レフェリーが医

療役員やその他の人をコートに呼ぶ必要があるかどうかの判断を下します。なお、試合中のケガや病気の応急処置は主催者側で行いますが、その後の処置については各自の責任で行ってください。

11. マッチ中のアドバイスは、シャトルがインプレーでない場合で、プレーヤーがサービスとレシーブのために位置につくまでの間に限り受けることができます。また、プレーヤーはインターバルを除き、主審の許可なしに、マッチ中、コートを離れた場合は遅延行為とみなします。
12. 携帯電話は、試合中電源を **OFF** にしてください。警告、フォルトの対象になります。また、モバイル機器 (ipad 等) を使用しての試合中のアドバイス、コーチングは、禁止します。
13. 試合終了後、主審の方は、スコアシートを本部席まで持ってきてください。敗者には、次の試合の線審をお願いします。長崎県の敗者で、3級以上の審判資格を所有の方は、主審をお願いすることがあります。
14. 閉会式、表彰について
  - ・閉会式は行いません。
  - ・表彰は、入賞者 (1～3位) の順位が決定し、準備が出来次第、随時、所定の場所で行います。入賞者には、賞状、優勝者には、楯が授与されます。
15. 競技区域フロア以外でのシャトル打ちは、ご遠慮ください。(特にロビーや体育館外)
16. プレーヤーがやむを得ず棄権する場合は、必ずレフェリーまたは会場責任者に、その理由とともに連絡をしてください。その場合、レフェリーの判断により、それ以降の種目の試合についても参加資格が失われることがあります。
17. ゴミは、全て各自でお持ち帰りください。
18. 駐車場の開門時間については、7時00分からとなります。
  - ※会場周辺道路に駐停車して長時間待機しないようお願いします。
  - ※駐車場につきましては、隣接のボートレース場駐車場等を借用して必要台数分を確保致します。